

各 位

会 社 名 株式会社 新潟放送
 代表者名 代表取締役社長 牧野庄三
 (J A S D A Q ・ コード 9 4 0 8)
 問合せ先 経営管理局长 相澤信介
 (T E L . 0 2 5 - 2 6 7 - 4 1 1 1)

平成 19 年 3 月期中間 (単独) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 18 年 5 月 24 日付当社「平成 19 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を、下記のとおり修正いたします。

1 . 平成 19 年 3 月期単独業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	3,718	258	128
今回修正予想 (B)	3,687	337	175
増減額 (B - A)	31	79	47
増減率	0.8%	30.6%	36.7%
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 9 月中間期)	3,669	284	2,390

(2) 修正理由

当中間期においては、ラジオ収入では減収に転じたものの、テレビ収入は県内スポンサーの広告出稿が好調に推移したことにより、売上高はほぼ当初予想通りとなる見込みです。

利益面におきましては、テレビ地上デジタル放送の開始に伴う減価償却費等の経費増はあったものの、社内コストの削減に努めた結果、経常利益は 7 千 9 百万円、中間純利益は 4 千 7 百万円、それぞれ当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、平成 18 年度の民放テレビ・ラジオは全国的に減収予測がなされているものの、当社の通期業績につきましては、概ね当初発表予想の範囲内で収まるものと予測しております。

また、中間連結業績については現在算定中であり、予想修正の必要がある場合は直ちにお知らせいたします。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出・作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上